愛媛ユナイテッドＦＣ新聞

クラブユース選手権
開幕直前特別号
発行所
愛媛ユナイテッドFC
U-15保護者会

クラブユースサッカー選手権組合せ決定！

初戦は5/26チェントラーレ

EPリーグ2部東予（2018/5/19現在）

順位チーム[勝-分-負]（勝点）得失

①今治東中学 [7-1-0]（22） +36
②愛媛ﾕﾅｲﾃｯﾄﾞ[7-0-1]（21）+26
③FCﾁｪﾝﾄﾗｰﾚ[5-2-0]（17） +17
④中萩中学 [5-2-2]（17） +7
⑤今治南中学 [4-1-4]（13） -1
⑥FC今治2nd [3-2-4]（11）-3
⑦西条東中学[2-1-5]（8）-21
⑧新居浜西中学[2-1-6]（7）-9
⑨新居浜北中学[1-2-6]（5）-14
⑩東予東中学2nd [0-1-7]（1）-38
太字は西条・新居浜地区

まずは一勝を

グループ突破の可能性も

クラブユースサッカー選手権の組合せが決定し愛媛ユナイテッドはグループEに入った。クローバーリーグに所属するチームがいない、比較的恵まれたグループといえる。

５月２６日に対戦するＦＣチェントラーレは四国中央市のクラブチームで同じカテゴリのＥＰ２部で戦うことから苦手意識なく勝ちを狙っていきたい。

翌２７日には高知の横浜ポラリスＦＣとの対戦が予定されている。格上ではあるが今期は高知１位でリーグ６位と出遅れているのでチャンスはある。

６月２日にはグループ１位通過の可能性が高いＦＣディアモと対戦する。現在香川１部１位と好調をキープしており、どこまで食らいついていけるかがグループ突破のポイントになる。

６月17.日に高知１部リーグ４位のアルバＦＣ高知とグループ最後の試合を迎えるが、この時点でグループ突破の可能性があったなら、守勢に回らず勝気で勝負して欲しい。

グループＥは突出したチームがなく、どこが勝ち進んでもおかしくない。このチャンスに愛媛ユナイテッド初のグループ突破を目標に戦ってほしい。

ノックアウトステージに進めたなら次の試合は６月３０日、対戦相手は愛媛ＦＣの可能性が高い。

グループE　対戦相手

5/26（土）
F.C.　Centrale（愛媛2部7位）
5/27（日）
横浜ポラリス（高知1部6位）
6/3（日）
FCディアモ（香川1部1位）
6/17（日）
ALBA　FC高知（高知1部4位）

順位は4/30現在

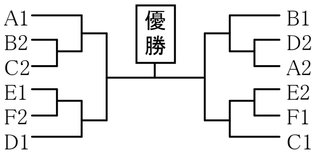
グループA
ｶﾏﾀﾏｰﾚ讃岐（ｸﾛｰﾊﾞﾘｰｸﾞ3位）
FC今治（愛媛1部1位）
徳島FCﾘﾍﾞﾘﾓ（ｸﾛｰﾊﾞﾘｰｸﾞ7位）
徳島ｱﾚｯｸｽJY（徳島3部1位）

グループB
徳島ｳﾞｫﾙﾃｨｽ（ｸﾛｰﾊﾞﾘｰｸﾞ2位）
ﾌﾟﾙﾐｴｰﾙ徳島（ｸﾛｰﾊﾞﾘｰｸﾞ3位）
三観JYFC（香川1部5位）
FCｱｽﾙｸﾗﾛ高知（高知2部2位）

グループC
FC .Livent（愛媛1部4位）
Arancio　Giocare（高知1部8位）
ｼｰｶﾞﾙFC（ｸﾛｰﾊﾞﾘｰｸﾞ10位）
ｱｰｸﾚｽSC（愛媛1部7位）

グループD
FC ｺｰﾏﾗﾝﾄ（ｸﾛｰﾊﾞﾘｰｸﾞ9位）
FCﾘﾌｫﾙﾏ（香川1部3位）
Liberal Esporte Clube（徳島1部4位）
M.FC高松（香川1部7位）
愛媛FC新居浜（ｸﾛｰﾊﾞﾘｰｸﾞ1位）

グループF
FCｺﾗｿﾝ（高知1部1位）
帝人SS（愛媛1部6位）
徳島JFC吉野川SC（徳島1部6位）
高知ﾕﾅｲﾃｯﾄﾞSC（高知1部3位）
愛媛FC（ｸﾛｰﾊﾞﾘｰｸﾞ5位）



ＥＰリーグ今治東に惜敗

今治東中２対４

開幕前、小誌の予想では優勝候補筆頭の今治東が２部リーグを独走すると予想していたが愛媛ユナイテッドがわずかにリードして迎えた前期の天王山。勝利チームが前期の１位を獲得すると言っても過言ではない。

開始早々前線のパスミスにカットされ、縦に高いボールを放られキーパーの上を超えるゴールを決められる。

直後の４分に今度は相手キーパーのクリアミスを見逃さず藤田が決めて同点。

試合に落ち着きが出始めた11.分にまたも縦に高いボールをＤＦの裏に放り込まれ、走りこんだＦＷにヘッドで合わされ勝ち越しを許すと14.分にはＤＦのパスワークの乱れに乗じて３点目を献上した。

後半に入って一進一退が続くが12.分過ぎにサイド攻撃から失点し万事休す。２４分に早いパス回しで相手ＤＦを崩し秋月が１点を返すが時すでに遅く２対４で今季初黒星を喫した。

東予東セカンド戦４対１

今季4得点目の秋月選手

前半４分に相手ゴールキックをヘッドで跳ね返したところに秋月がミドルレンジから振り抜き先制。

大量得点の予感がしたが、前半９分に相手のカウンターから失点を許し、同点。その後幾度か得点のチャンスをいかせず小康状態が続いたが、前半２６分に潮田が先制点とほぼ同じ位置からミドルを決めて勝ち越し。

後半４分には前田が左サイドを駆け上がりフリーの状態で正確なクロスを入れ渡邊が落ち着いて決め３点目。

後半11.分には潮田がドリブルで相手陣内に入り込むと体をぶつけてきた相手ＤＦをはじき飛ばしそのままゴール左に決めた。

愛媛プレミアリーグ

EPリーグ1部（2018/5/13現在）

順位	チーム	[勝-分-負]	(勝点)	得失
①	FC今治U15	[10-2-1]	(32)	+34
②	東予東中	[9-2-2]	(29)	+22
③	FC Livent	[8-4-1]	(28)	+44
④	小野中学	[9-1-3]	(28)	+18
⑤	三津浜中学	[8-3-2]	(27)	+29
⑥	帝人SS	[6-2-5]	(20)	+10
⑦	アークレスSC	[3-0-9]	(9)	-51
⑧	日吉中学	[2-1-10]	(7)	-38
⑨	城東中学	[1-1-11]	(4)	-38
⑩	椿中	[1-0-12]	(3)	-37

EPリーグ3部東予E（2018/5/13現在）

①	今治西中学	(9)+16
②	川東中学	(9)+6
③	西条北中学	(3)+10
④	西条南中学	(6)+7
⑤	立花中学	(3)+2
⑥	西条西中学	(0)-24
⑦	今治東中2nd	(0)-

EPリーグ3部東予H（2018/5/13現在）

①	新居浜南	(15)+38
②	河北中学	(12)+17
③	川之江南中	(9)-8
④	三島東中学	(7)+4
⑤	朝倉・桜井	(4)-8
⑥	角野中学	(3)-28
⑦	チェントラーレ2nd	(0)-

EPリーグ4部東予E（2018/5/19前期終了）

①	新居浜東	(14)+13
②	三島南・西・土居	(13)+10
③	丹原東中学	(13)+1
④	東予西・小松	(10)+5
⑤	今治南2nd	(4)-10
⑥	近見中学	(3)-6
⑦	大生院中	(3)-13

EPリーグ4部東予H（20185/19前期終了）

①	川之江北	(18)+32
②	大西中学	(15)+33
③	泉川中学	(12)+25
④	船木中学	(9)+5
⑤	FC Siera	(6)+2
⑥	北郷中学	(3)-49
⑦	明徳中学	(0)-48

日本クラブユースサッカー選手権とは

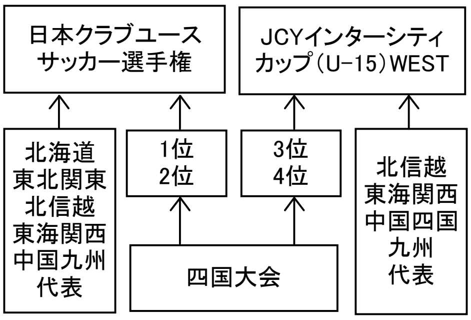
３種（中学）世代の４大大会の一つ日本クラブユースサッカー選手権（旧アディダスカップ）が今年で３３回目を数える。日本クラブユースサッカー連盟に加盟するクラブチームの日本一を決定する大会で中学校は参加しない。

Ｊリーグで例えるならルヴァンカップ（旧ナビスコカップ）といったところか

予選の四国大会で２位以上は８月開催の全国大会へ進む。３、４位チームはＪＣＹインターシティカップＵ15.WEST（西日本大会）に出場できる。

四国大会は２７チームが参加し、６つのグループに分かれて予選を戦いグループ１、２位が６月３０日から始まる決勝トーナメントに進出する。

決勝・３位決定戦は７月８日に行われる。



【特別コラム】

もう一つの全国大会

５月２６日から始まる日本クラブユースサッカー選手権に先立って５月５日にＪＦＡ全日本Ｕ１５サッカー大会決勝が行われ、清水エスパルスが青森山田を下して３連覇を達成した。

試合の状況はインターネットで見られるので同じ中学生の全国レベルの試合を選手には見て欲しい（ＪＦＡ・ｊｐにアクセスし、「見る」・「３種」・「ＪＦＡ全日本Ｕ１５サッカー大会」をクリックし「ＴＶ放送」を押すと動画ページ）

愛媛ユナイテッドが全国大会へ出場できる可能性があるのは予選が始まった日本クラブユース選手権と高円宮杯である

60歳以上の競り合い

（写真）JFAホームページより転載

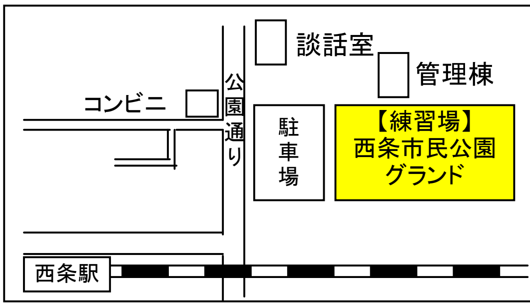
ＪＦＡのサイトでは過去の他の大会も見られるのでクラブユース選手権の去年以前の主要な試合も見ることができる。

また大人（１種）から小学生（４種）の全国大会の様子も見られる。

さて、サッカーは激しいスポーツだが、何歳になっても楽しめるスポーツでもある。４０歳以上の一線を退いた選手はシニアリーグで活躍する機会が得られる。アンダー（Ｕ）ではなくオーバー（Ｏ）４０の全国大会もある。更にはＯ５０、驚くことにＯ６０の全国大会もあり、これらもＪＦＡのサイトで見られる。

この中でもＯ６０の大会は是非見て欲しい。選手は明らかに定年過ぎた白髪とハゲしかいない。監督コーチの親父さん世代がユニフォームを着てフィールドを走り、ジャンプしスライディングしている様は・・・いやサッカーって素晴らしいことを改めて思い知らされる。スピードもパワーもないが、テクニックは一級品なので試合としても面白い。

愛媛ユナイテッドの選手達も一生現役目指し楽しいサッカー人生を送ろう！



【体験入会】
月水金
18時～20時

【編集後記】

４月２９日・３０日に広島県で大竹・廿日市さくらカップサッカー大会が開催された。

１年生選抜選手も多数出場し初日のグループ予選では負けなし１勝２分で２位通過！

２日目のトーナメントでは２位グループの決勝で僅差で敗れはしたものの堂々たる結果となった。

１年生は初めて合宿に参加した選手もおり選手間のコミュニケーションも深まったのではないだろうか

【協賛企業】
㈱ウィンウィンホーム様
村上記念病院　様
整骨院　Fine　様
大豊産業株式会社　様

ありがとう
WinWinホーム
社会医療法人社団更生会
村上記念病院
あなたの「想い」の味方
整骨院 Fine
大豊産業株式会社